

教育普及事業

[イベント]

ジャワのガムランと舞踊のコンサート

日 時 2004 年 11 月 7 日 (日)
11:00～11:30 第一回演奏
13:00～13:30 第二回演奏

演 奏 カルティカ

舞 踊 クスモ

内 容 多摩区民祭関連イベント。庶民的で力強い音楽のバリガムランと異なり、繊細で柔らかいイメージの曲が多いジャワのガムランを室内楽的な小編成の演奏者で送る。

曲 目 「ウィルジュン」「スリンピ ガンベルウェ」他

場 所 川崎市岡本太郎美術館 ギャラリー

料 金 無料



伊賀大介 presents 「TARO-T 岡本太郎 Tribute Tシャツ展」

会 期 2005 年 2 月 27 日 (日)～4 月 10 日 (日)

会 場 岡本太郎美術館 常設展示室

趣 旨 インターネットサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」で行われた糸井重里(コピーライター)、伊賀大介(スタイリスト)、秋山具義(アートディレクター)による鼎談から誕生したイベント。約 100 名のアーティストによ



って制作された Tシャツは 8982(バクハツ)円で販売され、売り上げはメキシコで描いた岡本太郎の壁画「明日の神話」の再生のプロジェクトに寄付される。(販売は終了)

会場には岡本太郎の芸術や生き方に共感するアーティストが制作した約 170 点の Tシャツを岡本太郎の作品と共に展示するとともに、来館者が無地の Tシャツに展覧会オリジナルスタンプを使ってつくる TARO-T 制作コーナーを設け、会期中にはトークイベントも併せて開催する。

主 催 川崎市岡本太郎美術館

企 画 ほぼ日刊イトイ新聞／東京糸井重里事務所

制 作 アーク、ソニックビーンズコネクト、ほぼ日刊イトイ新聞

協 賛 デイリー・フレッシュ、キリンビバレッジ株式会社、シヤチハタ株式会社、アップルコンピュータ株式会社、株式会社ビエン、TOWER RECORDS、エプソン販売株式会社、アクロストラנסポート株式会社

企画協力 岡本太郎記念館
出品者 伊賀大介、秋山具義、浅野忠信、おおたうに、片桐仁（ラーメンズ）、小林賢太郎（ラーメンズ）、田島貴男（オリジナル・ラヴ）、タナカカツキ、一青窈、MAYA MAXX、山田玲司、YO-KING、他

スペシャルイベント

「～TAROを語る～ 伊賀大介×糸井重里＋スペシャルゲスト岡本敏子」

開催日 2005年4月9日（土）
時間 15:30～16:30
会場 川崎市岡本太郎美術館ガイダンスホール
料金 無料
参加数 130名



岡本太郎美術館スタンプラリー

期間 平成 16 年 3 月 13 日～随時

内容 市内にある岡本太郎作品を所蔵する施設の情報、作品紹介と都内近郊の作品紹介パンフレットをもとに、各施設のスタンプをすべて集めることにより、美術館からスタンプラリー認定証と、川崎市岡本太郎美術館、岡本太郎記念館、川崎市市民ミュージアムの招待券(各 2 枚)を贈る。

事業者 川崎市岡本太郎美術館、財団法人川崎市博物館振興財団、川崎市交通局

<作品・スタンプの設置場所>

- ・川崎市岡本太郎美術館
- ・岡本太郎記念館・・・岡本太郎のアトリエ
- ・川崎市立藤崎小学校・・・「リボンの少女」ブロンズ像
- ・川崎市役所第三庁舎 1 階ロビー・・・「水火清風」原画
- ・等々カアリーナ・・・「マスク」「風」「マラソン」「青空」「東京オリンピックメダル」
- ・川崎市市民ミュージアム・・・「坐ることを拒否する椅子」岡本一平、かの子の作品、資料
- ・高津市民館・・・「高津」陶板壁画
- ・神奈川県立向の岡工業高校・・・「午後の日」
- ・大山街道ふるさと館（スタンプのみ設置）



<作品のみ設置場所>

- ・入江崎スラッジセンター・・・「水火清風」陶板壁画
- ・二子神社境内 岡本かの子文学碑・・・「誇り」

認定者数[2005年3月29日現在] 36名

美術館に寄せられた子どもからの葉書[2005年3月29日現在]

小学校	16校
中学校	2校
個人(幼児・児童・生徒)	0枚

葉書は美術館ギャラリーにて閲覧可能

[教材貸出]

・「岡本太郎の芸術」教材用ビデオ

規格 VHS 29分50秒「岡本太郎芸術を語る」の短縮版・再編集

用途 学校、教育施設に貸与し、岡本太郎芸術の普及教材として使用する。

・作品プリント「岡本太郎の作品」

- ・ラミネート加工

サイズ 42.5×30.4

- ・フレーム入り

サイズ 42.5×30.0



ラミネート加工



フレーム入り

貸出状況[2005年3月31日現在]

	幼稚園等	小学校	中学校	高校	大学	研究会等	その他	計
ビデオテープ	1校	50校	5校	2校	1校	4回	2回	64
ラミネート加工プリント	0校	21校	3校	1校	0校	1回	1回	26
フレーム入りプリント	0回	0回	0回	0回	0回	2回	0回	2

[館外教育活動]

担当：大杉浩司

場所：平間中学校

内容：岡本太郎の話「遊び」について 45分、映像鑑賞「岡本太郎の芸術」他 45分

[美術館教育研究会]

第 1 回

会 期 2004 年 7 月 23 日(金) 午後 2:00～4:00

場 所 岡本太郎美術館 創作アトリエ

議 題 これまでの普及事業について

美術館の利用状況について

- ・利用団体、入館者
 - ・子ども向けパンフレットの活用状況、子ども向けビデオおよび貸出用岡本太郎作品写真について
 - ・子どもからの手紙について
 - ・スタンプラリー実施状況
- 16 年度普及事業予定について
- ・展覧会予定
 - ・普及イベント
 - ・教材開発

出席者 小中学校：行川博幸、成生義幸、坂田全徳、東川美英子、北村健太、長瀬克則（欠席：十鳥良二、鈴木信一郎、紺野清美）
美術館：寺内藤雄（副館長）、大杉浩司〔司会〕、和田朋子、成相肇〔記録〕

第 2 回

会 期 2005 年 3 月 29 日(火) 午後 2:00～4:30

議 題 平成 16 年度事業報告

- ・ 16 年度事業報告
 - ・ 美術館の利用状況について
 - ・ 学習レポートの募集と掲載
 - ・ 普及関連事業のホームページ掲載
 - ・ 岡本太郎美術館の学校利用について

「第 8 回岡本太郎記念現代芸術大賞」展観覧

出席者 小中学校：行川博幸、坂田全徳、東川美英子、北村健太、長瀬克則、十鳥良二、紺野清美
美術館：寺内藤雄（副館長）、大杉浩司〔司会〕、和田朋子、成相肇〔記録〕